

病院薬剤師

常に社会の変化に対応する
病院薬剤師業務の実践事例を
積み重ねてきた待望の実例集

業務推進実例集 5

医療機能に合わせた病棟薬剤業務と薬物療法の最適化
中小病院の実践事例を中心に

監修：日本病院薬剤師会 編集：日本病院薬剤師会中小病院委員会



患者のこれからを守りたい！ その想いを今ここに

全国から
43 事例

主な
内容

- Part 1 病院薬剤師業務の今後の展開
- Part 2 医療機能に合わせて求められる病棟薬剤業務
高度急性期／急性期／回復期／慢性期／周術期
- Part 3 薬物療法の最適化への取り組み
PIMsスクリーニングによる処方提案／処方カスケードの疑いによる処方提案／入院時にゼロベースで再設計する処方提案／プレアポイドの処方提案／副作用の疑いによる処方提案／投薬必要性を考慮した処方提案／患者の気持ちを尊重した処方提案／残薬に関連した処方提案など

B5判／218頁／2色刷／定価 本体3,000円(税別)／2017年11月発行／ISBN 978-4-904517-75-8

医療機能別に求められる「病棟薬剤業務」や「薬物療法の最適化」に取り組む方法を、具体的事例で紹介しました。薬剤師がどのように考えて処方提案を行い、その結果は……

薬剤師の介入前後の処方の変化

薬物療法の最適化に役立つ一冊です。

●薬剤師の介入前後の処方の変化			変更理由
介入前	介入後		
ピタバスタチン錠 1mg 1回1錠 1日1回 夕食後	(削除)		検査値より厳格なコントロールの必要性がないため
●薬剤師の介入前後の処方の変化			
●薬剤師の介入前後の処方の変化			変更理由
介入前 (入院時)	介入後 (退院時)		
レベチラセタム錠 250mg 1回1錠 1日1回 夕食後	レベチラセタム錠 250mg 1回1錠 1日1回 夕食後	—	薬量に比べて、骨折リスクが少ないため
フェニトイン錠 100mg 1回0.1錠 1日1回 夕食後	(削除)		長期薬量に比べて、静脈血栓性症のリスクがあるため
ラベプラゾール錠 10mg 1回1錠 1日1回 夕食後	ラベプラゾール錠 10mg 1回1錠 1日1回 夕食後	—	薬量に比べて、骨折リスクが少ないため
フロセミド錠 40mg 1回1.5錠 1日2回 朝昼食後	(削除)		透析導入後10年経過し、自原ないため
アスピリン腸溶錠 100mg 1回1錠 1日1回 朝食後	アスピリン腸溶錠 100mg 1回1錠 1日1回 朝食後	—	—

お申込書 医学アカデミーYTL事業部 行 (FAX:03-3518-8242)

年 月 日

タイトル		定価	会員特別価格	申込冊数
病院薬剤師業務推進実例集5 —医療機能に合わせた病棟薬剤業務と薬物療法の最適化 中小病院の実践事例を中心に—		3,240円 (税込)	2,900円 (税込)	冊
ご住所(送付先) TEL・FAX	〒 TEL: FAX:			
施設名・部署名	(送付先が勤務先の場合のみご記入ください)			
ご担当者				

※送料は、1回の発送につき1冊210円、2冊360円、3～9冊は実費、10冊以上の場合には無料です。

薬ゼミファーマブック

発行元：株式会社薬ゼミ情報教育センター お問い合わせ先：学校法人医学アカデミー 薬ゼミトータルラーニング(YTL)事業部
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-18-3 錦三ビル5階 TEL 03-3518-8241 FAX 03-3518-8242